

## 《自分が大切だと思えるように》

誰にとっても、自分が大切な人間である、自分のことが好きである、家族や友だちにとって必要な人間だと思えることは、とても大切なことです。このように自己を肯定的に考えている子は、自分に自信を持ち、物事に前向きに取り組み、問題や悩みを解決しようとする意識が高くなります。

人は、まわりの人から認められ、期待され、ほめられ、励まされたら、誰だって喜びを感じ生活に張り合いがでてくるものです。さらに、生きがいを感じ、やる気がでてくるものです。大人だってそうですから、子どもはなおさらのことです。

子ども達にとって、身近である親や教師は一つの大きな権威です。そういう存在の人から、自分はどう思われているか、どう関わってもらっているかなどは、子ども達にとって大いに関心のあることです。親や教師に信頼を寄せている子は、その懐の中で存分に力を発揮し、ぐんぐん伸びていくはずです。子どもの頃にこのような自己肯定感を育て、がんばる気持ち、他人を大切にすることを育てていきたいものですね。

## 《5, 6年生の運動会の練習を見て》

2週間ほど前に5, 6年生のリズムの練習を体育館で見ました。「迫力がすごい」「みんな一生懸命」「体育館は暑いのに、そんなものともせず」というのが第一印象でした。私も昔、高学年のリズムを指導したことがあります。子どもが踊りを馬鹿にしたり恥ずかしがったりしてタラタラとしか踊ってくれない年もありました。素直で子どもらしさがあり、担任(私)と呼吸が合う子どもたちの時が、迫力のある良い演技を見せてくれた記憶があります。上依知小の体育館で、元気いっぱいの子どもの素直さに溢れる練習風景を見ることができました。

もう一つ「いいなー」と思ったことがあります。子どもたちが丸くなり、何か話し合い、その後に踊りをグループ内で見合っていました。5, 6年生と一緒に話し合うということは、けっこう難しいことですが、「そんなのあたり前」というようにきちんとしっかり話し合いをして、躍動感いっぱいに踊っていました。素晴らしい子どもたちの姿を見ました。

《10月の予定》★印の日にいます(主に火・金曜日) 業間から5校時まで

月	火	水	木	金
1	<b>2 ★</b>	3	4	<b>5 ★</b>
8	<b>9 ★</b>	10	11	<b>12 ★</b>
15	<b>16 ★</b>	17	<b>18 ★</b>	19
22	<b>23 ★</b>	24	25	<b>26 ★</b>
29	<b>30 ★</b>	31		